

平成 29 年度「鹿児島県地域両立支援推進チーム」

第 1 回会議概要

1 開催日時および開催場所

- (1) 日時；平成 29 年 7 月 31 日（月）15：00～16：30
- (2) 場所；鹿児島合同庁舎 3 階 第 2 会議室

2 参集団体（順不同）

鹿児島県経営者協会 公益社団法人鹿児島県労働基準協会 日本労働組合総連合会鹿児島県連合会 公益社団法人鹿児島県医師会 鹿児島県保健福祉部 国立大学法人鹿児島大学鹿児島大学病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 公益財団法人鹿児島県民総合保健センター 鹿児島県社会保険労務士会 日本医療社会福祉協会 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 日本キャリア開発協会 若年性認知症支援コーディネーター 公益社団法人鹿児島県看護協会 独立行政法人労働者健康安全機構鹿児島産業保健総合支援センター 鹿児島労働局（職業安定部職業対策課、同職業安定課、雇用環境・均等室、労働基準部監督課） 事務局（鹿児島労働局労働基準部健康安全課）

3 議題

- (1) 企業等へ周知啓発活動に取り組むことについての検討
- (2) 出張相談窓口の設置について
- (3) その他

4 会議概要

冒頭、座長として独立行政法人労働者健康安全機構鹿児島産業保健総合支援センター所長を選任し、以下の議事を進行した。

(1) 「鹿児島県地域両立支援推進チーム」設置趣旨説明

事務局より、「鹿児島県地域両立支援推進チーム設置要綱」に沿って設置趣旨の説明を行った。

(2) 治療と仕事の両立支援のこれまでの取組について

- ① 鹿児島労働局労働基準部健康安全課（事務局）より、両立支援制度の背景、目的及びガイドライン等について説明を行った。
- ② 同職業安定部より、長期療養者の就労支援等の取組内容について説明を行った。
- ③ 同雇用機会・均等室より、「働き方改革」の取組み、助成金の紹介等を行った。

(3) 協議・意見交換

① 企業等への周知啓発活動に取り組むことについての検討

事務局より、「企業の方が具体的なイメージを持てるように休暇制度や勤務時間制

度に係る好事例を発信すること」「労働衛生週間・準備月間等の場で集中的に周知すること」「セミナー等により企業経営層・人事担当者に対して呼びかを行うこと」「関係助成金制度の紹介も一体的に行うこと」により、使用者団体、労働組合及び県等中心となって、それぞれの団体が協力し周知啓発活動を行っていくことを提案し、賛同を得た。

② 出張相談窓口の設置について

事務局より鹿児島県には個別支援の拠点となるべき相談窓口がないことから相談支援体制が不十分であること、相談窓口の設置として鹿児島産業保健総合支援センターの出張相談窓口を活用する方法があることを報告した。

その後、鹿児島産業保健総合支援センターより、診療科目、病院の規模、病院のバックアップ体制、幅広い疾患の患者が治療を受けている病院であること等を考慮すると、地域の中核医療機関、がん診療連携基幹病院等すでに相談窓口がある病院に出張相談窓口を設置することが望ましいことを説明。

座長より、国立大学法人鹿児島大学鹿児島大学病院及び独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センターの2医療機関に設けることを提案し、賛同を得た。

③ その他

事務局より、周知啓蒙のツールとして、企業向けと患者向けのリーフレットを作成すること及び相互連携を図るための「連携先一覧表」（仮称）を作成したいことを提案し、賛同を得た。